

**【NEWS RELEASE】**

2021年4月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社コスモスイニシアに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社コスモスイニシア（代表取締役社長：高智 亮大朗）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社コスモスイニシアについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① コンパクトシティ形成に資するマンション提供を通じた、高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりの促進

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 目標 11<br>住み続けられる<br>まちづくりを | 11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し全ての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。 |
|----------------------------|---|

- ② 子育て世代が住みやすいマンション販売や、家族で宿泊しやすいアパートメントホテルの開発・運営

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 目標 5<br>ジェンダー平等を<br>実現しよう | 5.4 公共のサービス、インフラおよび社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。 |
| 目標 8<br>働きがいも<br>経済成長も    | 8.9 2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。                       |

③ 住宅立地型レンタルオフィス事業による多様な働き方の実現、遊休施設を有効活用したアウトドアリゾート事業による地域活性化への貢献

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| 目標 8<br>働きがいも<br>経済成長も        | 8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。 |
|                               | 8.9 2030 年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。              |
| 目標 17<br>パートナーシップで<br>目標達成しよう | 17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。            |

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。



充実した共用部や、入居後も  
安心して快適な管理・サービスを  
提供するアクティブシニア向け  
分譲マンション  
『イニシアグラン札幌イースト』



キッチンを備えた広い客室で  
暮らすように滞在する  
アパートメントホテル  
『MIMARU』



職住近接、働き方の多様化に  
対応するレンタルオフィス  
『MID POINT』

<ご参考>

※ SDG s とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。